

—— 梶 信彦よりのお知らせとお願い ——

シンポジウム迫る！！先着 200 人限り

アメリカ・中国・アジアそして日本

—— 日本人の覚悟・第 2 弾 ——

シンポジウム開催まであと 1 ヶ月を切りました。この間にアメリカ・オバマ大統領は内政に追われ、アジアでは中国がますます存在感を増しています。またアメリカの財政問題から NY ダウが下がり続け、日本の株価、円レートにも影響を及ぼしています。

日本はオリンピックの誘致成功で湧いているようですが、これは多分経済戦略の“第 3 の矢”にはならないでしょう。日本が人口減少の中で（2050 年 9000 万人前後、2100 年 4700 万人）、なお存在感を増してゆくにはどうしたらよいのか。日本の政治、外交、通貨、マクロ経済、中国、アジアなどの一級のパネリスト達による熱い討論と提案が期待できそうです。

会場は実に素晴らしいホールですが 200 人しか入れません。ぜひ早目に知人、友人をお誘いの上で事務局に電話 03—3593—1400 か FAX 03—3593—1406 またはメール

jp-uzbeku@nifty.com でお申し込み下さい。（参加者の氏名、連絡先電話番号、会員・非会員の区別をお知らせ下さい。）

なお、梶 信彦が 10 月 11 日から専用のブログを開設しました。そちらにもアクセスしていただければ、パネリストの詳しいプロフィールなども掲載してあります。

以下にアクセスして下さい。

サイトトップ：<http://www.nobuhiko-shima.com/>

シ ン ポ ジ ウ ム ご 案 内 :

<http://www.nobuhiko-shima.com/information20131113uzbeku.html>

シンポジウムは 11 月 13 日（水）午後 6 時 30 分開始（受付 6 時より）。場所は日比谷公園内の旧日比谷図書館（日比谷図書文化館ホール・地下 1 階）です。